

2月12日
(水)

100歳おめでとうございます!

—長寿者褒賞—

日置なみさんが入所する郡上偕楽園に日置市長がお祝いに訪れ「100歳おめでとうございます。」とお祝いの言葉をかけ、お祝い状や花束などを手渡しました。施設では入所者のみなさんと穏やかに過ごされているそうです。いつまでもお元気で。



◀日置なみさん
(白鳥町歩岐島)
大正9年2月12日

2月8日
(土)

郡上市防災シンポジウム

—郡上市合併・市制施行15周年記念事業—

郡上市総合文化センターにおいて、「郡上市防災シンポジウム」を開催しました。(一社)全国治水砂防協合理事長の^{おのの ひろゆき}大野宏之氏による「土砂災害とその対策」と題した講演会のほか、市内各団体の長のみなさんによる「自助と共助で地域を守る～災害に強いまちづくりを目指して～」をテーマとしたパネルディスカッションが行われ、自助・共助・公助の重要性を確認しました。



◀講演会の様子

2月17日
(月)

郡上北高生の地域活動の成果を共有

—郡上学総合講座「郡上の魅力 創造・発信by北高」—

市では「地域づくり」「人づくり」に繋がることを目指し、郡上を知り考えていただくために郡上学総合講座を実施しています。今回は郡上北高生が地域課題に向き合い、郡上の魅力を創造、発信してきた活動報告のあと、市民のみなさんとディスカッションを行いました。当日は70名近くの参加者があり、今後の活動の更なる発展により、どのように郡上を盛り上げていくかなどについて、活発な議論がされました。



◀参加者と郡上北高生のディスカッションの様子

2月16日
(日)

日頃の成果・活動を発表

—第16回郡上教育フォーラム—

郡上の子どもたちが健やかに育つために、大人や地域が何をすべきか考える機会として、第16回郡上教育フォーラムが郡上市総合文化センターで開催されました。口明方小学校5年の^{あまのかわ}細川未来さんと郡南中学校2年の^{ほそがわ}古川耕太郎さんによる作文発表のほか、「青少年育成大和地域会議」、「白鳥ブロックPTA連合会」が活動発表されました。また、落語家^{はつづ}桂ぼんぼ娘さんによる講演&落語がありました。



◀作文発表された細川さん(右)と古川さん(左)

2月21日
(金)

受章おめでとうございます!

—瑞宝双光章の受章—

^{しみず ひろし}清水博さん(八幡町)は、昭和25年に口明方小学校に助教諭として赴任以来、平成4年に退職されるまでの長きに渡り、教育の振興発展に貢献されました。

昭和58年からは、山県郡美山町立柿野小学校校長を務められ、その後、市内小学校の校長を多数歴任されました。また、県の社会教育主事も2度務められ、市民の視聴覚教育にも尽力されました。こうした功績が認められ、このたびの受章となりました。



◀瑞宝双光章を受章された清水さん(左)

2月17日
(月)

環境保全に貢献

—令和元年度郡上市環境団功労者表彰—

「郡上市環境団功労者表彰式」が郡上市産業プラザで開催され、本年は4団体1個人が表彰されました。楽しみながら学べる環境教育活動に取り組んだ八幡小学校・大和西小学校、環境整備による地域活性化に取り組んだ郡南中学校・郡上市スキー観光安全対策協議会並びに佐藤ふさ子さん(八幡町)に出井建雄環境団長から、表彰状と記念品が授与されました。



◀環境団功労者表彰を受賞されたみなさん

郡上高校生徒と市長とのふれあい懇談会が開催されました



この懇談会は、大学等への進学や就職など将来に向け大きな転機を迎えている高校生のみなさんに、市政に関心を持ってもらうことを目的に、市内の高校2校において隔年で開催しています。今年、2月13日(木)に郡上市総合文化センターにおいて、郡上高校生徒のみなさんによる調査研究の発表や地域課題の解決に向けた取り組みについて市長と意見交換を行いました。

生徒のみなさんから郡上市を良くするための提案や取り組みの発表が行われました。



①日本語・中国語・韓国語で郡上を紹介しよう外国人向けパンフレット作り

◆観光で郡上市を訪れる外国人に向けたパンフレットを作成するため、どの国からの来訪者が多いか調査を行った。その結果、韓国や台湾が多いことがわかり、今回は韓国語と中国語のパンフレットを作成した。苦労した点は、文章の翻訳である。「スマイリングル」というアプリを使用し、更に外国語のわかる人に確認をしていただいた。**【市長】**アプリを使用し翻訳したものに修正点はあったか。**◆アプリでの翻訳では、地域の特徴や独特な表現が正確でなかったため修正を行った。****【市長】**外国人等文化の違う人に日本を紹介するためには、作成者が言葉の意味をよく知ることが大切である。ぜひ、みなさん

の作成したパンフレットを市でも活用させていただきたい。**②メディアを用いた安全啓発****◆**岐阜県は、横断歩道を渡ろうとする歩行者に対して車両の停車する割合が全国平均以下である。そこで、停車を促すための啓発ポスターを作成した。



【市長】交通安全啓発ポスターは、事故等を防止するために必要なものであり大変ありがたく思う。また、市内では高校生のみなさん等が、横断歩道で停車した車に礼儀正しく挨拶する姿が気持ちよいという意見をよくお聞きしている。

③郡上八幡防災マップの作成**◆**岐阜県の土砂災害警戒区域の数は全国で3位となっている。そこで、防災意識を高めるため防災マップを作成した。作成に当たり、マップを見やすくするため文字ばかりではなく絵で表示したり、避難時の持ち出し品のリスト化等、工夫をした。**【市長】**この防災マップには必

要な情報が凝縮しており、非常に良い内容である。**【総務部】**持ち出し品についての掲載も非常に有用だと考える。

④郡上市の里山環境の保全と自然資源の利活用**◆**郡上市内の鹿による被害件数は県下でも非常に多いことから、獣害対策の必要性と、捕獲した鹿等を資源として活かすことが重要であると猟師の人から話を聞いた。今回はジビエ料理として鹿肉を使用したハンバーグを試作した。今後は、角や皮を加工し商品化できないかを考えていきたい。

獣害に終わりはなくため、将来は猟師となり獣害対策等に取組んでいきたい。



【市長】この鹿肉ハンバーグを食べてみたいと感じた。ジビエはなかなか普及しておらず、調理の仕方が大切であるが食べて

みるとおいしいものである。**【農務水産部長】**市内には6カ所の食肉加工施設がある。猟師になられた際には、ぜひいろいろな商品開発をしていただきたい。

⑤モリアオガエルの保全活動**◆**愛宕公園のモリアオガエルの生態を調査して今年で4年目になる。モリアオガエルの産卵数は60年前と変化しておらず、池の周囲も人工林としては良好な環境といえる。しかし、夜中等に池で何かを捕獲する人等の痕跡が見受けられたため、捕獲禁止の看板を作成し啓発を行っている。



【市長】以前から、郡上高校のみなさんが愛宕公園のモリアオガエルに関心を持って調査していただいていることを承知している。今後とも生息環境を保全していきたい。**【教育委員会】**郡上警察署と共同で捕獲禁止をPRしたい。